

2023年7月1日

申請者各位

(公財)日本水泳連盟
地域指導者委員会

アスリート対象 基礎水泳指導員免除申請について

この免除申請は、公益財団法人日本水泳連盟（以下「本連盟」という。）、公益財団法人日本スポーツ協会公認水泳コーチ1・水泳コーチ2規則第10条2項および本連盟公認基礎水泳指導員規則第9条の規程に基づき実施する。

〈申請方法〉

1. 申請書：「アスリート対象 基礎水泳指導員免除申請書」に必要事項を記入し、写真を貼付すること（縦3.5cm×横2.5cm）。
*選手本人及び選手を育成した監督・コーチについては、大会への出場および順位が証明できる資料（写し可）を添付する。
2. 審査料：5,000円を納入し、振込用紙（写し可）を申請書に貼付すること。
振込先：
 - 1 みずほ銀行 渋谷中央支店 普通 2732293
口座名義：公益財団法人日本水泳連盟指導者養成事業
 - 2 郵便振替：振替預金口座00100-5-542045
口座名義：公益財団法人日本水泳連盟指導者養成事業
*振込用紙伝言欄に「アスリート免除申請」と記入すること。
*審査料の納入は振込のみとなります。現金での受け付けはしません。
3. 申請書送付先：公益財団法人日本水泳連盟 地域指導者委員会
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8F
4. 審査結果の通知：本人ならびに本人が所属する加盟団体および競技力向上コーチ委員会委員長に通知する。
*審査により申請が認められた場合
→申請者の現住所の加盟団体を通して登録申請をする。（規程の登録料が必要）

■注意事項

1. 本資格申請の該当者は、満20歳に達した者で、各競技（競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング、オープンウォータースイミング）において、本連盟の選考により国際大会（オリンピック、世界選手権大会、アジア大会、パンパシフィック大会、ユニバーシアード大会、ワールドリーグ大会）に出場した選手および出場した選手を育成した監督・コーチ、ならびに日本選手権等（日本選手権大会、ジャパンオープン）において入賞した選手および入賞した選手を育成した監督・コーチとする。
2. 競技実績については、平成19（2007）年度以降のものを対象とする。なお、これ以前に国際大会に日本代表選手として出場し、現在水泳指導者として活動している者については、特別枠として申請することができる。
3. 本資格申請は、コーチ3資格の受講を要件とするものである。
4. 本資格の審査は、8月と3月を除き1ヶ月に1回の審査日を行う。なお、年度内受付期限は1月末をバツ切とし、1月末を過ぎて到着した申請については、次年度の審査日に審査を行う。

アスリート対象 基礎水泳指導員免除申請書

◇本人の実績は「アスリート対象 基礎水泳指導員免除申請」に該当いたしますので、申請をいたします。

現住所	〒	電話	
氏名（ふりがな）	()	男・女	携帯電話
勤務先			勤務先電話
生年月日	西暦 年 月 日 (歳)	備考	

*本免除申請には要件があります。別紙免除規定をご覧ください。

*審査の結果、免除が認められた基礎水泳指導員の登録は、原則現住所地の加盟団体とします。

【選手用】 出場した免除対象大会名(国内大会は決勝順位まで記載すること)

西暦 年	大会名 :	種目 :	順位 :
------	-------	------	------

*大会への出場・順位が証明できる資料（写し可）を添付すること。

【監督・コーチ用】 出場した免除対象大会名(国内大会は決勝順位まで記載すること)

西暦 年	大会名 :	種目 :	順位 :
指導した選手名			
選手と関わった時期	西暦 年 月 ~ 西暦 年 月		

指導した選手の署名、捺印

以上の通り相違ありません。 氏名 _____ (印)

*審査料5,000 円の振込用紙を貼付すること（写し可）。

写真貼付 3.5×2.5

*申込先（郵送で受け付ける）

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4 番2 号

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8F

公益財団法人 日本水泳連盟 地域指導者委員会 宛

*封筒に「免除申請書在中」と書くこと。

*申請書の個人情報については、本申請以外に使用いたしません。